

行政視察等報告書

令和7年6月9日

米子市議会議長様

（会派の場合）

会派名 公明党議員団

代表者氏名 今城 雅子

提出者氏名 今城 雅子

（議員の場合）

議員名



下記のとおり報告します。

記

項 目	☐ 現地調査 ☒ 行政視察 ☐ 要請・陳情活動 ☐ 研修会への参加 ☐ 会議への参加
参 加 者	今城雅子 津田幸一 矢田貝香織 徳田博文
期 日	令和7年5月19日から 令和7年5月21日まで
(視察等年月日・場所・内容)	
5月19日 明石市行政視察 「0歳児見守り訪問『おむつ定期便』について	
5月20日 寝屋川市行政視察 「いじめ対策部署「危機管理部監察課」業務について	
5月20日 京田辺市行政視察 「田辺公園拡張整備事業について（Park-PFI事業について）	
5月21日 八尾市行政視察・現地視察 「中小企業地域経済振興基本条例について」 「イノベーションの推進拠点「みせるばやお」について」	
(視察の目的・要旨・参考となる点) 別紙のとおり	

経費	旅費@ 47,430 円 × 4 人	=189,720 円
	取扱手数料@ 1,650 円 × 4 人	=6,600 円
	資料代（京田辺市）@ 3,300 × 4 人	=13,200 円
	入館代（八尾市）@ 200 × 4 人	=800 円
	お土産代	=9,504 円
	伯耆大山駅パーク＆ライド代@ 400 円 × 3 日 × 3 人	=3,600 円
	各議員自宅～伯耆大山駅までの自家用車代（往復）km/25 円	
	矢田貝議員	=200 円
	津田議員	=200 円
	徳田議員	=150 円
	タクシー代	=2,400 円
	合 計	226,374 円

視察① 明石市行政視察 令和7年5月19日（月）

「0歳児見守り訪問『おむつ定期便』について」

説明者；こども局子育て支援室 鈴木健一 子育て支援課再任用職員

【視察等の目的】

0歳児を養育している家庭の特徴として、子育てに最も不安や負担を感じる期間といえる。短時間間隔での授乳や、乳児の生活時間が中心となるため、子どもを連れての外出が困難となり、家に閉じこもりがちにもなる。地域で孤立に陥りやすく、支援を求めにくいなど、虐待の重篤な事例が最も多い時期でもある。このような実情に先進的事例の、内容・効果・課題等を把握するため。

【視察等要旨】

0歳児見守り訪問として、おむつ定期便（赤ちゃん用品カタログから2点選択）を実施。

このような0歳児養育家庭に、生後2か月頃までは保健師による赤ちゃん訪問を。生後4か月目～満1歳の誕生月までを、子育て経験のある見守り支援員（配達員）が毎月訪問。赤ちゃん用品と情報紙を届けながら、出来るだけ対面・手渡しで家の中の様子も確認。必要に応じて関係機関へ繋ぐ役目も担っている。

実際のアンケート等では、「おむつ等が無償でもらえる」「おむつ等を買いに行く手間が省ける」等の感想が多いが、一方で、声掛けでの安心感や見守り支援員との会話を良かった点と感じている保護者が多いこともある。

【視察等（説明）に対する考え方及び本市の事務事業に参考となる点】

明石市の、おむつ定期便は「経済的視点ではなく、きっかけ作り」「リスクの高い家庭の洗い出しと見守り」と位置づけており、月一回おむつを届けることで「見守り」⇒「困り感やリスクの発見」⇒「関係機関での対応」など、早期発見と早期の確実な支援を目的としている。本市でも、子育て支援と乳幼児家庭への見守りとして、継続的なアウトリーチの事業や家事支援など、必要性を感じていることから示唆に富む内容であった。

視察② 寝屋川市行政視察 令和7年5月20日（火）

「いじめ対策部署「危機管理部監察課」業務について」

説明者；危機管理部 吉田隼人 監察課長

【視察等の目的】

学校現場でのいじめの発見は、早期であればあるほど解決や対応や解決が容易である。しかし、学校では児童・生徒の人間関係の修復にも配慮する必要があることから、いじめの発見や対応が遅くなるが相もある。このような状況に対して、いじめ対策部署として市長部局に「危機管理部監察課」を設置した先進的施策の状況と課題を把握するため。

【視察等要旨】

寝屋川市では、高齢化率が高く市の人口のリバランスが必要となったことから、「子育て世代」の移住定住を目指す方針を検討し、子育てしやすい、安心の教育環境を目指すこととした。そのた

めに、学校や教育委員会ではなく、市長部局危機管理部に「監察課」を設置。市独自のいじめ対策を開始。

いじめに対して、学校や教育委員会は教育的アプローチを行い、教育的指導による「人間関係の再構築」を図ることで長期間を要するが、ほとんどのいじめ事案が解決できる。一方、市長部局「監察課」は行政的アプローチを行い、いじめは人権問題として捉え「いじめの即時停止」を目的とする。被害・加害の概念を用いていじめの行為そのものの停止にアプローチする。

教育的・行政的アプローチの2つを「並行」させる意義は、目的の違う方法を提示することで、相談者が望む形の解決を選択できる点である。

また、「寝屋川市いじめ被害者支援事業補助金」が用意されており、現にいじめを受けている児童等の保護者に対して、学校における、いじめの解決を図るための補助金（弁護士費用や転校費用等）を交付する事業も実施している。

いじめの相談、検知があれば「監察課」がいち早く当事者等にアプローチして事実関係を調査。いじめの行為そのものの停止に動き、解決に向かっていく。いじめ対策として特記されることは「攻めの情報収集」である。毎月一回の「いじめ通報促進チラシ」を、全児童・生徒に配布。いじめの情報収集（早期発見）といじめの抑止効果に繋がっている。

【視察等（説明）に対する考え方及び本市の事務事業に参考となる点】

「いじめ通報促進チラシ」には、「あなたが『いやだ』と感じたら、それはいじめです！」と明記して、いじめの定義を共有し、相談へのハードルを下げていじめの見える化を図っている。このような考え方は、本市においても必要な考え方であり、具体的施策に活かすことができれば、と感じた。また、いじめは絶対に許さない。「監察課」が必ず解決する。という、考え方と実行力は、児童・生徒、保護者への強いメッセージとなると感銘を受けた。

視察③ 京田辺市行政視察 令和6年5月20日（火）

「田辺公園拡張整備事業について（Park-PFI 事業について）」

説明者；建設部	小野貴章 部長
	篠寄仁恵 公園緑地課長
	古川敏明 建設政策推進室主査
健康福祉部	杉山陽子 障がい者福祉課長
指定管理者	小倉久弥 東レ建設（株）トレファーム事業推進室長

【視察等の目的】

農福連携の事業や、障がい者の就労・訓練・支援については、どの自治体でもニーズに対して具体的は受け皿が作り切れていない現状がある。このような課題について、先進的な事業を実施している京田辺市の事業内容と課題等について把握するため。

【視察等要旨】

京田辺クロスパーク（タナクロ）の整備・事業について視察。「クロス」とはみんなが交流するという意味。

「農福連携をテーマに、緑と農に親しむ公園」をコンセプトに、公園管理や運営に障害のある方が関わることで、将来の社会的自立に向けた就労訓練・支援の場となるように、また、いろんな分野の担い手となり活躍の場となるよう「タナクロ」を活用。

障がいのある方が公園の管理・運営に参画するために、Park-PFI 事業者と市内の就労支援事業所とのコーディネート調整機関として「（一社）京田辺みんなの働くプロジェクト」を設置。公園内の多様な業務を担うことにより、より特性を生かせる分野を見つけ、障がいのある方も自分らしく地域で活躍できるように訓練・支援をしている。

【視察等（説明）に対する考え方及び本市の事務事業に参考となる点】

公園内で作られている新鮮な野菜と、働いている方の輝く笑顔が本当に素晴らしく印象的。

障がいの有無にかかわらず、子どもから高齢者もすべての市民が交流し、楽しめる場、働く場、利用できる場、としての施設の位置づけと事業化は、だれもが活躍できる社会の構築に重要である。障がいのある方の就労訓練・支援は、本市においても課題であることから、農福連携の一つのあり方として勉強になった。

視察④ 八尾市行政視察・現地視察 令和6年5月21日（水）

「中小企業地域経済振興基本条例について」及び、

「イノベーションの推進拠点「みせるばやお」について」

説明者；魅力創造部 後藤伊久乃 産業政策課長

稲森久純 産業政策課産業政策係長

【視察等の目的】

米子市など地方都市にとって、地域の中小企業が元気になること、発展すること、事業継承が進むことは、今後の地域経済にとっての重要な課題である。八尾市の条例制定と、それに伴う各事業化された先進的取組みは 大いに参考となる。

【視察等要旨】

中小企業地域経済振興基本条例については、八尾市総合計画の項目と条例と整合性を取り、地域経済の振興を図っている。

平成10年頃に、産業振興会議を立ち上げ翌年に実態調査。その後に条例を作り施策を打っていくと決めて、産業振興会議を2年間ごとにずっと実施し、市の経済施策の基本方針が定まっている。

また、イノベーションの推進拠点「みせるばやお」は、建物は百貨店が入っていたが2017年に撤退。近鉄八尾駅前という立地条件から、市として、賑わいを維持し八尾市を発展させようと、ワンフロアをイノベーション拠点として使用することとした。国の「地域未来投資促進基本計画」

をもとに、いろんな企業と連携して他の企業も巻き込んで成長していくというモデル事業の計画を作り、イノベーション拠点を作ったということ。

子どもから大人まで気軽に利用でき、専門性の高い企業同士の交流の場や、物づくりの拠点として次世代の事業継承等にも活用できる拠点施設となっている。

【視察等（説明）に対する考え方及び本市の事務事業に参考となる点】

八尾市が「地域産業政策」に取り組み、実践できている一つの理由として、「中小企業地域経済振興基本条例」の策定と、それに基づく施策の実施である。

また、国の近畿経済産業局との人事交流では、毎年、相互での2年間の人事交流を行い、市に帰って来てからも、顔の見える関係で、相談しながら事業を進めることができている。また、令和2年には総務省で「ふるさと納税の人材派遣型」という制度が活用できるようになり、金融機関や民間会社もこの制度を使って八尾市に外部人材を派遣してもらっている。

今後、本市においても、国（経済産業局）との人事交流などの実施を通して、アイデアを相談しながら商品化して物を売っていくこと。また、これができる「顔の見える関係」をつくり、地域の経済振興の仕掛けをしていくことで、地域経済の活性化を目指すことの重要性を感じた。

行政視察行程（会派：公明党議員団 4 名）

月 日	行 程	宿 泊 先
5/19 (月)	08:34 10:43 11:36 12:21 12:31 12:34 南口出口 伯耆大山駅=====岡山駅=====西明石駅=====明石駅（昼食）**パピオスあかし（5F 会議室） JR 特急やくも 8 号 JR 新幹線ひかり 508 号 JR 神戸線 徒歩 1 分	昼食 明石駅周辺 【TAXI】 なみはやタクシー
	◎ 明石市行政視察（午後 2 時から午後 3 時 30 分まで） 【議会事務局】 ☎078-911-2600（石橋様） 【調査項目】 0 歳児見守り訪問「おむつ定期便」について	072-824-7507 【ホテル】
	16:05 16:37 16:46 17:05 17:14 17:26 パピオスあかし**明石駅=====尼崎駅（東海道本線）=====京橋駅=====寝屋川市駅 徒歩 1 分 JR 神戸線新快速 野洲行 JR 東西線快速 同志社前行 京阪本線準急 出町柳行	ニューコマンダー ホテル寝屋川 ☎072-823-7000 駅から徒歩 6 分
5/20 (火)	9:30 9:45 ホテル=====寝屋川市役所 徒歩 9 分	昼食 寝屋川市駅周辺
	◎ 寝屋川市行政視察（午前 10 時から午前 11 時 30 分） 【議会事務局】 ☎072-824-0010（桐山様） 【調査項目】 いじめ対策部署「危機管理部監察課」業務について	
	12:33 12:43 12:52 13:04 13:16 13:35 寝屋川市役所==寝屋川市駅=====枚方市駅=====河内森駅/河内磐船駅=====京田辺駅=====タナクロ 徒歩 9 分 京阪本線準急 出町柳行 京阪交野線 私市行 徒歩 5 分 JR 学研都市線区間快速 木津行（※京田辺市議会様送迎あり）	【ホテル】 八尾グランドホテル ☎072-994-3591
	◎ 京田辺市行政視察（午後 2 時から午後 3 時 30 分） 【議会事務局】 ☎0774-64-1380（前田様） 【調査項目】 田辺公園拡張整備事業について（Park-PFI 事業について）（現地：タナクロ内）	近鉄八尾駅からホテル まで送迎あり
	16:00 17:01 17:36 17:41 17:49 17:59 18:14 タナクロ=====京田辺駅=====京橋駅=====鶴橋駅=====近鉄八尾駅 送迎 JR 学研都市線快速 宝塚行 JR 大阪環状線外回り 天王寺方面 近鉄大阪線 河内国分行	近鉄八尾駅⇒ホテル 17:45 発 18 時着 18:45 発 19 時着

5 / 2 1 (水)	10:00 10:05 ホテル===近鉄八尾駅 ***リノアス8F現地集合（イノベーション推進拠点「みせるばやお」） 徒歩3分（中央北口1）	（送迎） ホテル⇒近鉄八尾駅 9:45 発 10 時着
	◎ 八尾市行政視察 午前10時30分から正午まで 【議会事務局】 ☎072-924-3885（浅野様） 【調査項目】・中小企業地域経済振興基本条例について ・イノベーションの推進拠点「みせるばやお」について	昼食 近鉄八尾駅周辺
	13:02 13:10 13:24 13:48 14:02 14:46 15:13 17:25 みせるばやお**近鉄八尾駅===俊徳道駅 /JR 俊徳道駅===新大阪駅=====岡山駅=====伯耆大山駅 徒歩3分 近鉄大阪線 大阪上本町行 徒歩2分 JR おおさか東線 JR 新幹線のぞみ29号 JR 特急やくも17号	

旅費計算表

令和7年5月19日 ～ 令和7年5月21日 (2泊3日)											
月 日	区間	鉄道路線名	区 間 キ ロ 数	目的地までの キ ロ 数	運 賃	グリーン	急 行 料 金		宿 泊 手 当	宿 泊 費	
							特 別	新 幹 線			
									(朝食付の額)	18,000円	
									1,600円	(大阪)	
5/19	伯耆大山駅 ～ 岡 山 駅	JR	154.3		4,840		2,730		1,600	9,300	
(月)	岡 山 駅 ～ 西明石駅	JR	120.6					3,060			
	西明石駅 ～ 明 石 駅	JR	3.4								
	(視察)										
	明 石 駅 ～ 尼 崎 駅	JR	44.8		960						
	尼 崎 駅 ～ 京 橋 駅	JR	12.5								
	京 橋 駅 ～ 寝屋川市駅	京阪	12.0								
5/20	寝屋川市駅 ～ 枚方市駅	京阪	6.8		320				1,600	9,600	
(火)	枚方市駅 ～ 河内森駅	京阪	6.1								
	河内馨船駅 ～ 京田辺駅	JR	12.6								
	(視察)										
	新田辺駅 ～ 大和四天王寺駅	近鉄	15.0		830						
	大和四天王寺駅 ～ 鶴橋駅	近鉄	25.3								
	鶴橋駅 ～ 近鉄八尾駅	近鉄	8.5								
5/21	近鉄八尾駅 ～ 俊徳道駅	近鉄	4.5		240						
(水)	JR俊徳道駅 ～ 新大阪駅	JR	14.9								
	新大阪駅 ～ 岡 山 駅	JR	180.3					3,380			
	岡 山 駅 ～ 伯耆大山駅	JR	154.3				2,730				
計	議員 旅 費			47,430	13,430	0	5,460	6,440	3,200	18,900	0
	随 行 旅 費			0							

出 席 議 員 今城議員、矢田貝議員、津田議員、徳田議員

議員旅費	47,430 × 4名 =	189,720 円
取扱手数料	1,650 × 4名 =	6,600 円
資料代(京田辺市)	3,300 × 4名 =	13,200 円
入館代(八尾市)	200 × 4名 =	800 円
お土産代	9,504	9,504 円
①	合計	219,824 円

伯耆大山駅パーク&ライド代金	400円 × 3日 × 3人 =	3600 円(矢田貝・徳田・津田)
(自車～伯耆大山駅 往復/25円)	4km × 25円 × 2 =	200 円(矢田貝)
(自車～伯耆大山駅 往復/25円)	4km × 25円 × 2 =	200 円(津田)
(自車～伯耆大山駅 往復/25円)	3km × 25円 × 2 =	150 円(徳田)
タクシー代金	2,400	2,400 円(ホテル～寝屋川市～寝屋川市駅)
②	合計	6550 円

①+②= 226,374 円

公明党議員団会派行政視察
兵庫県明石市、大阪府寝屋川市、八尾市、京都府京田辺市